

6 「健やか親子21」全国大会

平成13年度「健やか親子21」全国大会

テーマ：「新世紀の母子保健～やさしい社会づくりを目指して～」

日時：平成13年6月27日（水） 10時～16時30分

場所：日本教育会館 一ツ橋ホール

主催：厚生労働省 健やか親子21推進協議会

内容：○ 大会宣言

○ 基調講演「21世紀を子どもの世紀とするために」

○ パネルディスカッション

「やるっきゃない!!地域ぐるみの児童虐待予防～SOSを見逃さないために～」

○ 健やか親子21推進協議会参加団体PRコーナー

平成14年度「健やか親子21」全国大会

テーマ：「心の時代の母子保健～親と子のはあもにい～」

日時：平成14年11月14日（木）

場所：佐賀市文化会館

主催：厚生労働省 佐賀県 佐賀市

（社福）恩賜財団母子愛育会

（社団）日本家族計画協会

（社団）母子保健推進会議

内容：○ シンポジウム

「子どもの健やかなこころを育むために～健やか親子21の目指すもの～」

* 平成14年母子保健家族計画全国大会（平成14年11月13日（水）～15日（金））に併せて開催

平成15年度「健やか親子21」全国大会

テーマ：「健やか親子ではぐくむ未来～水と緑といのちが輝く～」

日時：平成15年11月6日（木）～7日（金）

場所：富山県民会館

主催：厚生労働省 富山県 富山市

（社福）恩賜財団母子愛育会

（社団）日本家族計画協会

（社団）母子保健推進会議

内容：○ 特別講演

「40歳からの自分さがし」

○ シンポジウム

「子どもの生と性～親と子のコミュニケーションから見えてくること～」

* 平成15年母子保健家族計画全国大会（平成15年11月6日（木）～7日（金））に併せて開催

7 「健やか親子21」公開シンポジウム

平成12年度厚生科学研究公開シンポジウム

テーマ：「21世紀の母子保健を考える」

目的：「健やか親子21」を踏まえ、今後の子ども家庭総合研究事業等の進め方について探求する。

日時：平成13年2月27日（火）～28日（水）

場所：JAホール

主催：(社福)恩賜財団母子愛育会

内容：○ 基調講演

「我が国の母子保健の21世紀の回顧と21世紀の展望」

……………恩賜財団母子愛育会日本子ども家庭総合研究所長 平山宗宏

「健やか親子21 “2010年までの母子保健に関する国民運動計画”」

……………厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長 藤崎清道

○ 講演

「IT時代の母子保健“各種母子保健・医療情報の集積・活用に関する研究”」

……………山梨医科大学医学部保健学Ⅱ講座 山縣然太郎

「児童虐待防止法と厚生労働省の取組」

…厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課児童福祉専門官 前橋信和

「児童虐待予防に対する母子保健の役割」

……………国立小児病院小児医療研究センター客員研究員 松井一郎

○ シンポジウム

「思春期保健対策の強化と健康教育の推進」

「妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援」

「小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備」

「子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減」

平成13年度厚生科学研究公開シンポジウム

テーマ：「未来の明るい家族のために、今、何ができるのか」－親子を支える地域社会をめざして

目的：「健やか親子21」の普及・啓発を図り、今後の子ども家庭総合研究事業等を推進するための意見交換の場とする。

日時：平成14年3月12日（火）

場所：JAホール、国際会議室（JAビル内）

主催：社会福祉法人恩賜財団母子愛育会

内容：○ 基調講演

「脳の発達から子育て方法を読む」

……………京都大学名誉教授 大島 清

○ シンポジウム

テーマ1：「妊娠・出産のアメニティと安全性－母親の求めるもの」

- ……………座長 日本産科婦人科学会常任理事 佐藤 郁夫
 テーマ2：「小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備」
 ……………座長 東邦大学新生児学教授 多田 裕
 テーマ3：「子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減」
 ……………座長 日本小児保健協会会長 前川 喜平
 テーマ4：「思春期における性教育は如何にあるべきか？」
 ……………座長 性の健康医学財団会頭 熊本 悦明
- パネル展示（平成13年度厚生科学研究 子ども家庭総合研究事業の報告）
 - 体験コーナー及び交流会
 健やか親子21ホームページを使ってみよう!!—教えて”地域ではこんな情報が欲しい”—

平成14年度厚生労働科学研究公開シンポジウム

テーマ：「子ども・家庭・社会の変化を見つめ直す」～ともに学び、支え合う地域社会を目指して～

目的：「健やか親子21」の普及・啓発を図り、今後の子ども家庭総合研究事業等を推進するための意見交換の場とする。

日時：平成15年3月4日（火）

場所：JAホール、国際会議室（JAビル内）

主催：社会福祉法人恩賜財団母子愛育会

内容：○ 基調講演

「子どもの育ちゆく土壌と新しい風—家庭と社会の信頼と連携を目指して—」

……………大阪人間科学大学人間科学部学部長 服部祥子

○ シンポジウム

テーマ1：「思春期の保健対策の強化と健康教育の推進—思春期の性と健康—」

……………座長 性の健康医学財団会頭 熊本 悦明
 全国養護教諭連絡協議会副会長 西尾ひとみ

テーマ2：「妊娠と出産における安全性と快適性の確保」

……………座長 前日本産科婦人科学会乗務理事・
 国際医療福祉大学教授 佐藤 郁夫
 日本母乳の会運営委員長・
 聖マリア病院母子総合医療センター長 橋本 武夫

テーマ3：「小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備」

……………座長 神奈川県立こども医療センター所長 黒木 良和

テーマ4：「子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減

～育児支援モデル—軽度育児不安から養育機能不全まで～」

……………座長 日本小児保健協会会長 前川 喜平

○ パネル展示（平成14年度厚生科学研究 子ども家庭総合研究事業の報告）

○ PRコーナー（健やか親子21推進協議会参加団体の活動紹介）

8 第4回「健康日本21」全国大会

1 目的

「健康日本21」を国民の自主的な参加による国民的な運動として、普及、推進するために、広く国民、健康関連団体等の参加を得て、健康日本21全国大会を開催する。なお、第2回大会より地方開催としているが、第4回大会である今大会は岩手県にて開催し、健康づくりに関する情報交換や交流の場とするとともに、健康日本21地方計画等に関し、岩手県からの情報発信を行う。

2 対象

国民一般、行政関係者、健康増進関係者、ボランティア団体、マスメディア、保険者、企業関係者等

3 メインテーマ

「みんなで創る健康安心社会 ～イーハトーブに集え！健康づくりサポーター～」

4 主催

厚生労働省、健康日本21推進国民会議、岩手県、岩手県健康いわて21プラン推進協議会

5 開催日時

平成15年11月7日（金）13時～16時
（展示及びウォーキング大会は9時30分～）
11月8日（土）10時～12時

6 具体的な内容

【11月7日（金）〔会場：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング〕]
〒020-0033 岩手県盛岡市盛岡駅前北通2-27
電話019-625-1211

○主催者挨拶

○基調講演 岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座教授 岡山 明氏

○健康劇 「進めよう！健康いわて21プラン

～心身ともに健康に、いくつになってもキラめき人生～

（劇団 ZENT-YO-YO-CULB（ぜんと よう よう くらぶ））

○玄米ニギニギ体操 「玄米ニギニギ体操」普及推進連絡会

○パネルディスカッション「健康を視点とした地域づくり」

コーディネーター 岩手大学教授 保健管理センター所長

・特定非営利活動法人生き粋あさむし

・ほっとゆだ地域づくり委員会

・岩手県滝沢村東部地域まちづくり推進委員会

・全国食生活改善推進員団体連絡協議会

立身 政信氏

三上 公子氏

早川 久衛氏

中村 サツ氏

小林 一子氏

○次期開催県（山梨県）からのメッセージ

（関連行事等）

・食と健康コーナー

（体力測定による健康チェック、食や健康づくりに関係する展示等）

・ウォーキング大会

【11月8日（土）〔会場：盛岡地域交流センター（マリオス）〕】

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通二丁目9番1号

電話019-621-5000

○ミニセッション（市町村セミナーとの連携）

・事例発表（県、市町村）

・意見交換

9 厚生労働科学研究一覧（「健やか親子21」関連分）

（平成15年度）

	テーマ	主任研究者	所属施設	終了年度
課題1	小児心身症対策の推進に関する研究	小林 陽之助	関西医科大学医学部小児科学講座	15年度
	思春期やせ症の実態把握及び対策に関する研究	渡辺 久子	慶應義塾大学医学部小児科学教室	15年度
	思春期の保健対策の強化及び健康教育の推進に関する研究	衛藤隆	東京大学大学院教育学研究科	15年度
	思春期の保健対策の強化及び健康教育の推進に関する研究	三池輝久	熊本大学医学部小児発達学講座	15年度
	ピアカウンセリング・ピアエデュケーションのマニュアル作成及び効果的普及に関する研究	高村 寿子	自治医科大学看護学部	15年度
	望まない妊娠、人工妊娠中絶を防止するための効果的な避妊教育プログラムの開発に関する研究	佐藤 郁夫	自治医科大学医学部産科婦人科学教室	15年度
	10代の女性の人工妊娠中絶減少にむけての支援モデルの構築	新藤 幸恵	青森県立保健大学	17年度
	健やか親子21推進のための学校における思春期の心の問題に対する相談システムモデルの構築	渡邊 修一郎	昭和大学医学部小児科学研究室	16年度
課題2	配偶子・胚提供を含む総合的生殖補助技術のシステム構築に関する研究	吉村 泰典	慶應義塾大学医学部産婦人科学教室	15年度
	快適な妊娠・出産を支援する基盤整備に関する研究	中村 好一	自治医科大学保健科学講座公衆衛生学部門	16年度
	周産期母子精神保健ケアの方策と効果判定に関する研究	北村 俊則	熊本大学医学部神経精神医学講座	17年度
	地域における分娩施設の適正化に関する研究	岡村 州博	東北大学大学院医学系研究科	17年度
	周産期医療水準の評価と向上のための環境整備に関する研究	中村 肇	神戸大学大学院医学研究科	15年度
	多施設共同ランダム化比較試験による早産予防のための妊婦管理ガイドラインの作成	岡井 崇	昭和大学医学部産婦人科学教室	17年度
課題3	後障害防止に向けた新生児医療のあり方に関する研究	田村 正徳	埼玉医科大学総合医療センター小児科	15年度
	学習障害児の早期発見検査法の開発および治療法と治療効果の研究	宇野 彰	国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部治療研究室	16年度
	小児科産科若手医師の確保・育成に関する研究	鴨下 重彦	社会福祉法人賛育会賛育会病院	16年度
	乳幼児突然死症候群の診断のためのガイドライン作成およびその予防と発症率軽減に関する研究	坂上 正道	早稲田医療学園人間総合科学大学	16年度
	子どもの事故防止と市町村への事故対策支援に関する研究	田中 哲郎	国立保健医療科学院 生涯保健部	15年度
	育児不安軽減のための小児科医の役割とブレインタルピジットの評価に関する研究	多田 裕	東邦大学医学部新生児学教室	15年度
	子どものためのインフォームドコンセントを推進するプレパレーションツールの開発	山城 雄一郎	順天堂大学医学部小児科	15年度
	小児難治性疾患登録システムの構築に関する研究	掛江直子	国立成育医療センター研究所	15年度
	小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価に関する研究	加藤 忠明	国立成育医療センター研究所	15年度
	糖尿病および生活習慣病をもつ子どものQOL改善のための研究	松浦 信夫	北里大学小児科	15年度
小児慢性特定疾患患者の療養環境向上に関する研究	及川郁子	聖路加看護大学小児看護学	17年度	
課題4	子育て時における両親の相談ニーズ把握及び保健医療福祉スタッフ支援モデル研究事業	日暮 眞	東京家政大学児童学科小児学第二研究室	16年度
	母子関係障害についての精神医学的・発達心理学的研究—母子関係障害解決・予防のための基礎研究—	本城 秀次	名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター	17年度
	保健師による母子保健活動における児童虐待リスクアセスメントツールの開発	松田 直子	神戸大学医学部	16年度
	児童虐待発生要因の解明と児童虐待への地域における予防的支援方法の開発に関する研究	服部 祥子	大阪人間科学大学人間科学部人間環境学	16年度
	地域における子育て支援システムの構築と普及に関する研究	山口 規容子	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育病院	16年度
	育児不安の軽減に向けた低出生体重児の栄養のあり方に関する研究	板橋 家頭夫	昭和大学横浜市北部病院こどもセンター	15年度
	地域における子育て支援ネットワークの構築に関する研究	中村 敬	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会日本子ども家庭総合研究所	15年度
	インターネット及び人的ネットワークを活用した育児不安軽減に関する研究	渡部 信一	東北大学大学院教育情報学研究所	15年度
その他	子21 健やか親子 市町村母子保健計画の見直しと推進に関する研究	藤内 修二		17年度
	地域における新しいヘルス・コンサルティングシステムの構築に関する研究	山縣 然太郎	山梨医科大学医学部・医学科・保健学Ⅱ講座	15年度
	母子保健計画書の数値的分析による計画書改訂の評価	福島 富士子	国立保健医療科学院公衆衛生看護学部	15年度
	子どもの発達段階に応じた効果的な栄養・食教育プログラムの開発・評価に関する総合的研究	山本 茂	徳島大学医学部栄養学科	16年度
妊産婦、授乳婦の栄養素摂取及び栄養状態に関する基準データの策定	吉池 信男	独立行政法人 国立健康・栄養研究所（健康・栄養調査研究部）	15年度	